IT時事ネタキーワード「これが気になる！」（第1回）

熊本地震 ネット募金システムでの人助け

2016.05.30

2016年4月に起きた熊本地震をはじめ、国内外もしくは世界中で起きている災害や事故、事件などで、困っている人はたくさんいる。平和に暮らしている自分らも、明日は我が身だ。何らかの形で、困った人を手助けしたいという気持ちは誰しもあるだろう。

こうした気持ちを現実化できる1つが募金だ。とはいえ自分の回りのことで手いっぱいで、簡単にできなければ実行に移しにくい。筆者もたまにコンビニで買い物したお釣りを、レジ脇の募金箱に入れる程度が関の山だったりもした。

そんなこんなで思い
あぐねていたら、コストを掛けずに募金を
行える手段を思い出した。紹介するのは「sumabo（スマボ）」というサービスだ。無料で募金ができる。



sumaboのトップページ

この名前でピンとこなくても、「クリックで救える命がある。」という旧名なら覚えている人もいるかもしれない。2000年に発足したけっこう歴史の長いサービスだ。今まで約800万人以上のユーザー（2014年1月現在）により、総額で4億円以上の募金を行ってきた実績がある。

このサイトは、ボタンをクリックすると、無料で募金ができる、いわゆる「クリック募金」と呼ばれるシステム。クリック数に応じ、スポンサー企業が代わって寄付を行うので、ユーザーには一切お金が掛からない仕組みだ。

募金先（スポンサー）はその都度変わる。現在、行われているのは、「熊本地震緊急支援クリック募金」（ピーエスシー）、「生物多様性支援クリック募金」（JXエネルギー／キヤノン）の3種類。バナー右下の金額は、1回で募金できる金額だ。

実際に「クリック募金」を行ってみる… 続きを読む